

令和7年度

「運営に関する計画」



大阪市立鶴見南小学校

令和7年4月

大阪市立鶴見南小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価(総括シート)

I 学校運営の中期目標

現状と課題

本校は、落ち着いた地域環境・家庭環境の中に立地していることもあり、保護者・地域関係者から本校教育に対する一定の理解を得ている。しかしながら、数は多くないものの、学習面・生活面それぞれに課題を有する児童も一定数存在している。また、本校のみならず全市的な課題であるが、ベテラン教員の退職による教員の若返りが急速に進んでおり、学級経営・学習指導等、全般的に必要とされる教員としての資質向上は喫緊の課題となっている。

本校の「全国学力・学習状況調査」の平均正答率は、一部の年度で若干下回ることはあるものの、例年、国語・算数ともに市・府・全国の平均正答率を上回っており、最下位層の割合は非常に少ない。しかしながら、下位層にも一定数の児童が存在している。

また、無回答率が若干高く、下位層の児童の学習へ向かう意欲が希薄なことも読み取れる。これらのことから、下位層の児童もわかる授業を開設し、意欲がわく取り組み、基礎学力の定着を図る必要がある。

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果では、例年、体力合計点の平均値は市・全国の平均値に及ばず、総合的な体力に課題があるとともに、敏捷性、跳躍力については継続して課題が残っている。

中期目標**【安全・安心な教育の推進】**

- 令和7年度の小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいいことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を 90% にする。
(R6:91.1%)
- 年度末の校内調査において、不登校の児童の割合を、毎年、前年度より減少させる。
(R3:0.73→R4:0.66→R5:0.56→R6:0.37)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の平均正答率5割以下の児童を、令和3年度より6ポイント減少させる。

年	国語(%)	算数(%)
R6	24.8	30.1
R5	24.3	32.4
R4	25.0	25.9
R3	30.0	21.4

- 令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の項目について、最も肯定的に答える児童の割合を 65%以上にする。(R6:男子 74.1%、女子 64.2%)

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度末の校内調査の「日々の授業の中で学習者用端末を活用して、学習をしている」の項目について、「ほぼ毎日」と答える児童の割合を 100%にする。(R6:14.3%)
- 令和7年度末の教職員アンケートの「校内研修は充実していたと思うか」の項目について、肯定的に答える教職員の割合を 90%以上にする。(未実施)

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

「大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標」

- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を 81%以上にする。(R6:80.5%)
- 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。(R5:0.56→R6:0.37)

学校独自の目標

- 年度末の校内調査において、「自分のことを大切にしている」と答える児童の割合を 90%以上の高水準にする。(R6:91%)
- 年度末の校内調査において、「友だちを大切にしている」と答える児童の割合を 95%以上の高水準にする。(R6:98%)
- 年度末の校内調査において、「いろいろな国や地域の文化や伝統などを学ぶ機会がある」の項目について、肯定的に答える児童の割合を 95%以上の高水準にする。(R6:91%)
- 年度末の校内調査において、「学校では、命を大切にし、『平和』について学ぶ機会がある」の項目について、肯定的に答える児童の割合を 95%以上の高水準にする。(R6:98%)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

「大阪市教育振興基本計画に掲げる目標（施策目標）を達成するための年度目標」

- 小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 86%以上にする。 (R6:85.6%)
- 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を 92%以上にする。 (R6:91.4%)

学校独自の目標

- 年度末の校内調査において、「学校の授業がよくわかる」の項目に対して、否定的に答える児童の割合を 5%以下にする。 (R6:6%)
- 年度末の校内調査において、「給食で嫌いな食べ物があっても、頑張って食べるようしている」と答える児童の割合を 90%以上の高水準にする。 (R6:93%)

【学びを支える教育環境の充実】

「大阪市教育振興基本計画に掲げる目標（施策目標）を達成するための年度目標」

- 授業日において、児童の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の 50%以上にする。 (R6:20.1%)
- 「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準 1 を満たす教員の割合を 80%以上にする。 (R6:79%)

学校独自の目標

- 年度末の校内調査の「スマートフォンの危険性や適切な使い方について理解していますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 90%以上の高水準にする。 (R6:91%)
- 年度末の校内調査において、「よく本を読んでいます」と答える児童の割合を 70%以上にする。 (R6:54%)

3 本年度の自己評価結果の総括

(様式2)

大阪市立鶴見南小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準 A : 目標を上回って達成した B : 目標どおりに達成した C : 取り組んだが目標を達成できなかった D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった	
年度目標	進捗状況
<p>【3つの最重要目標】 【安全・安心な教育の推進】</p> <p>「大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標」</p> <p>○ 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を81%以上にする。 (R6: 80.5%)</p> <p>○ 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。 (R5:0.56→R6:0.37)</p> <p>学校独自の目標</p> <p>○ 年度末の校内調査において、「自分のことを大切にしている」と答える児童の割合を90%以上の高水準にする。(R6:91%)</p> <p>○ 年度末の校内調査において、「友だちを大切にしている」と答える児童の割合を95%以上の高水準にする。(R6:98%)</p> <p>○ 年度末の校内調査において、「いろいろな国や地域の文化や伝統などを学ぶ機会がある」の項目について、肯定的に答える児童の割合を95%以上の高水準にする。 (R6: 91%)</p> <p>○ 年度末の校内調査において、「学校では、命を大切にし、『平和』について学ぶ機会がある」の項目について、肯定的に答える児童の割合を95%以上の高水準にする。 (R6: 98%)</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向 Ⅰ-1 いじめへの対応】</p> <p>「学校いじめ基本方針」に基づき、いじめの実態を把握し、その解消に努める。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none">● いじめの実態把握のため、学期に1回いじめアンケートを実施する。● 認知したいじめ事案については、100%の解決を図る。	

取組内容②【基本的な方向 2-1 道徳教育の推進】

自尊感情を高め、お互いを認め合うことができるよう計画に基づき道徳教育を実施する。

指標

- 児童の実態に応じた指導計画に基づき、道徳教育を実施し、年1回は保護者へ公開する。

取組内容③【基本的な方向 2-3 人権を尊重する教育の推進】

指導計画に基づき、全学年で平和教育を実施する。

指標

- 学校行事と連携させた平和に関する学習を、年1回実施する。

取組内容④【基本的な方向 2-4 インクルーシブ教育の推進】

「個別の指導計画」「個別の教育支援計画」に基づき、特別支援教育を実施する。すべての児童が学級・学年集団の中で位置づくよう集団作りを進める。

指標

- 教育活動に配慮を要する児童に関する児童理解研修を、毎月1回は実施する。

取組内容⑤【基本的な方向 2-5 多文化共生教育の推進】

日本の文化や伝統、自然、産業等についての体験的な学習を推進する。

世界における多様な文化を学ぶ機会を設定する。

指標

- 日本の文化や伝統、自然、産業等について学習する機会を含め、世界における多様な文化を学ぶ機会を各学年で年に1回は実施する。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

(様式2)

大阪市立鶴見南小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【3つの最重要目標】</p> <p>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>「大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標」</p> <p>○ 小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86%以上にする。 (R6:85.6%)</p> <p>○ 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を92%以上にする。 (R6:91.4%)</p>	
<p>学校独自の目標</p> <p>○ 年度末の校内調査において、「学校の授業がよくわかる」の項目に対して、否定的に答える児童の割合を5%以下にする。(R6:6%)</p> <p>○ 年度末の校内調査において、「給食で嫌いな食べ物があっても、頑張って食べるようしている」と答える児童の割合を90%以上の高水準にする。(R6:93%)</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容①【基本的な方向 4-3 英語教育の強化】</p> <p>「小学校低学年からの英語教育」、外国語活動、外国語科において、対話的な学びを通して自分の考えを広げ深める子どもを育てる。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none">● 「小学校低学年からの英語教育」、外国語活動、外国語科に関する英語教育の授業を年に1回公開する。● 全学級で、月初めの第1週を除き、1回15分×週2回の「小学校低学年からの英語教育」を実施する。	

取組内容②【基本的な方向 5-1 体力・運動能力向上のため取組の推進】

敏捷性・跳躍力を含め、総合的な体力を育成する授業の工夫をする。

指標

- 体力向上に関する研修会を年に1回は実施する。

取組内容③【基本的な方向 5-2 健康教育・食育の推進】

給食指導を工夫し、「食べる」ことへの関心を高める。

指標

- 給食指導に関する研修会を年3回実施する。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

(様式2)

大阪市立鶴見南小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準	A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
	C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【3つの最重要目標】</p> <p>【学びを支える教育環境の充実】</p> <p>「大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標」</p> <ul style="list-style-type: none">○ 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。 (R6 : 20.1%)○ 「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準2を満たす教員の割合を80%以上にする。 (R6:79%)	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容①【基本的な方向 6-1 ICTを活用した教育の推進】</p> <p>情報モラル教育を実施し、児童自身が適切に情報機器、SNS等を使用できるようにする。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none">● 指導事例を活用した情報モラル教育を、学期に1回は実施する。● 年度末の校内調査の「スマートフォンの危険性や適切な使い方について理解していますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。	

取組内容②【基本的な方向 7-1 働き方改革の推進】

全学年の学年担任制及び中学年以上の教科担任制を実施する。

指標

- 「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準1を満たす教員の割合を80%以上にする。

取組内容③【基本的な方向 7-2 教員の資質向上・人材の確保】

初任者を含めた若手教員及び中核教員が、教員としての基礎的・基本的な事項や実践的な指導技術力を習得又は発信するための場を設定し、教員の資質向上及び指導技術の伝承を図る。

指標

- 基礎的・基本的な事項や実践的な指導技術力について研修する場、「スキルアップ研修会」を月2回実施する。
- 基礎的・基本的な事項や実践的な指導技術力について研修及び発信する場としての「中核教員研修会」を年に1回は実施する。

取組内容④【基本的な方向 8-3 学校図書館の活性化】

児童が本に興味を持ち、読書の楽しさを味わうための環境を整える。

指標

- 児童が活用しやすく、読書意欲が高まる学校図書館運営に努め、週1回は司書により学校図書館を開館する。
- より児童が図書に親しめるよう、学期に1回は蔵書整理を行う。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

(様式3)

令和7年度 学校関係者評価報告書

大阪市立鶴見南小学校 学校協議会

1 総括についての評価

Figure 1. The relationship between the number of species and the area of forest cover in each state.

2 年度目標ごとの評価

年度目標：安全・安心な教育の推進

-
-

年度目標：未来を切り拓く学力・体力の向上

-
-

年度目標：学びを支える教育環境の充実

-
-

3 今後の学校経営についての意見

○